

2025-26 Weekly Bulletin **Tanabe Hamayu Rotary Club****クラブテーマ**

人は人のために
生きてこそ人

会長：山本康夫 幹事：大田忠博 会報委員長：光吉直也
事務所：〒646-0029 田辺市東陽 1-1 闘雞神社会館内
田辺はまゆうロータリークラブ TEL0739-26-6181
例会場：〒646-0029 田辺市東陽 1-1 闘雞神社会館 TEL0739-22-0155

創立年月日：1992 年 1 月 21 日 例会日：毎週火曜日 18:30～

URL：<http://www.aikis.or.jp/~t-hamayu/> E-mail：t-hamayu@vm.aikis.or.jp

2025-26 年度 RI 会長
フランチェスコ・アレツォ

第 2640 地区ガバナー
北野治義



語り部の会 熊野古道 中辺路 語り部 安江樹郎様

会長挨拶

山本康夫

「人として大切な習慣」

- ① 目の前の一つ一つを丁寧に扱う
- ② どんな時も正しさを選ぶ勇気を持つ
- ③ 小さな約束でも必ず守る
- ④ 感情に任せて言葉を出さない
- ⑤ 見えない努力を積み重ねる
- ⑥ 人の話を最後まで受け取る
- ⑦ 去り際は後を濁さない
- ⑧ 何事にも感謝
- ⑨ 与えられた恩は忘れない
- ⑩ 他人のせいにせず自分に矢印を向ける
- ⑪ 常に整理整頓を心がける
- ⑫ 困っている人に自然と手を差し伸べる

本日のロータリーソング

それこそロータリー

Today's Meeting

2026 年 6 月 16 日 (火)
委員会活動報告

Next Week's Meeting

2026 年 6 月 30 日 (火)
最終例会

**出席報告** (第 1546 回)

会員数	出席免除	欠席者	出席率
27 名	2 名	10 名	60%

ゲスト

語り部の会 熊野古道 中辺路 語り部 安江 樹郎様

幹事報告**例会変更**

○有田 RC 6/18 (木) → 休会

配布

○週報 1546 ○ロータリーの友 6 月号
○2026-2027 年度組織図

回覧

○田辺東 RC 新年度理事・役員決定について

○田辺東 RC 週報 ○那智勝浦 RC 週報
○ロータリー・リーダーシップ研究会 オンライン RLI 開催のご案内
○ジェニファー・ジョーンズ 2026-27 年度 TRF 管理委員長ご来
日「ロータリー財団フォーラム」・「管理委員長ご夫妻歓迎会」案内
お知らせ

○6 月ロータリーレート 1 ドル = 159 円

お祝い

【配偶者誕生日】
光吉直也 里恵様
加藤喜則 由紀様

【結婚記念日】
山本佳弘

結婚記念日
おめでとうございます
ます♪



プログラム

「世界遺産 神々の宿る聖地 熊野三山」

語り部の会 熊野古道 中辺路

語り部 安江 樹郎様



【世界遺産と熊野三山】

世界遺産に登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」。霊場とは、熊野信仰の中心である「熊野三山」、修験道の拠点「吉野・大峯」、真言密教の根本道場「高野山」の三ヶ所のことです。深い山々が重なりあう紀伊山地では、自然崇拝に根ざした神道、外来の仏教、その両者を結びつけた修験道など、多様な宗教が育まれ、日本人の精神的、文化的側面に大きな影響を与えてきました。参詣道はこの三つの霊場を結び、また全国からの巡礼者が霊場を目指して歩いた道のことです。

熊野とは、大化の改新以前に熊野国があった場所とほぼ一致します。重なりあう山々、鬱蒼と茂る樹林、その山を源にして流れ下る川はやがて広大な太平洋に注ぎます。ある時は豊かな実りを、またある時は猛々しく災害をもたらす自然に人々は神の恵みと怒りを見たのでしょうか。

紀伊山地に育まれた宗教のうち、神道を代表するのが熊野三山と呼ばれる熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社です。

熊野三山の歴史は古く、なかでも熊野本宮大社は2018年(平成30年)には創建2050年を迎えました。

熊野本宮大社は、かつて熊野坐神社(くまのますじんじや)と号していたように、熊野の神といえば本宮のことをさしたともいわれます。上古から「神のいます場所」とされた熊野が全国に知られるようになるのは、10世紀の宇多法皇の熊野御幸からです。平安時代には皇族や貴族が、中世になると武士や庶民にまで熊野信仰は広がってゆきました。



【熊野本宮大社】

「令和」の出典元である万葉集「梅の花歌三十二首」には梅の句が詠まれています。全国有数の梅の産地として知られる和歌山。万葉の時代であれば梅の句に詠まれたであろう梅林の先に、古の神々が鎮まる熊野三山の壮大な姿を目にすることができます。

口熊野と呼ばれた田辺を経て山中に分け入り、熊野詣の人々が最初に目指したのが熊野本宮大社です。難行苦行の果て、杉の木立をぬけ、大しめ縄のかかる門をくぐると、荘厳な檜皮葺(ひわだぶき)の社殿が悠然と佇んでいます。古式ゆかしい雰囲気漂わせる社殿は、明治二十二年の熊野川の大洪水による流出を免れた四社を移築したものです。

元は大斎原(おおゆのはら)と呼ばれる熊野川の中州に鎮座していた熊野本宮大社。二千年以上前に、大斎原のイチイの木に三体の月が降臨し社殿が創建されたという古事が伝わっています。

「浄不浄を問わず、貴賤に関わらず、男女を問わず」あまねく人々を受け入れると信じられた熊野への信仰は、上皇や貴族、武士や庶民にいたるまで多くの人々を惹きつけました。

創建から二千年以上の時を経た今も熊野本宮大社への参拝者の波が途切れることはありません。蘇りへの祈りが満ちた聖地は、国内外を問わず訪れる人を魅了し続けています。



ニコニコ箱

山本康夫 安江樹郎様、本日宜しく願い申し上げます。楽しみにしておりました。

大田忠博 語り部の会 安江樹郎様、本日は卓話よろしく願いいたします。

坂本恵子 長い間お世話になりました。私の仕事人生の大部分をはまゆうRCの皆様と一緒に行動出来た事に感謝です。6月は出席の予定でしたが、引き止められるのが悲しいので今回最後のニコニコ箱への寄付とさせていただきます。

菅根 清 スマホ買い換えました。でも、又シムを元に戻しています。入っているお金などどうして移すのか、メチャメチャ苦になっています。あす、ドコモに行きます。うまくいくかどうか。

山本佳弘 結婚37年目は蓮華婚式と言うそうです。新婚旅行は北海道一周でした。知床岬が積雪で通行止めで山道を遠回りした思い出があります。

加藤喜則 台風6号や津波注意報、皆さん大丈夫でしたか。いつ起こるかわからない災害ですが、日常の中で無理なく備える「ちよい防災」を心がけたいですね。本日もよろしくお願いします。

菊池正紀 安江様よろしくお願い申し上げます。

杉山竜二 原田 寛 裏橋真琴 中峰千世子 山本敦洋